

## 卒業生の近況報告

### 助産師



医療法人豊田会  
刈谷豊田総合病院

橋 芹奈さん (3期生)

私は念願であった助産師になることができ、現在は産婦人科病棟で働いています。この病棟は、主に分娩、褥婦、ベビー、切迫、婦人科疾患、外来担当に分かれています。仕事は大変ですが、病棟のスタッフはとても温かく、毎日楽しく働くことができます。しかし、出産直後の新生児蘇生法では、自分の判断や手技が新生児の命に直結してしまうため、責任感を持ちながら行っています。また分娩介助では、助産学生の実習とは異なり、産婦さん1人に継続して付き添うことができないため、もどかしく感じることもあります。満足の高いお産ができることを大切にしながら関わっています。私にとって、出産されたお母さんと赤ちゃんの姿を見ることは、とても幸せなことであり、助産師になって良かったと思える瞬間です。

当院は総合病院であるため、正常から逸脱なく出産される方もいれば、ハイリスクな妊娠の方もいらっしゃいます。すべての産婦さんが、安心してお産できるように、常に産婦さんに寄り添い、また異常へと逸脱したときに臨機応変に対応できるような助産師になれるようこれからも頑張ります。3期生のみなさん、一緒に頑張っていきましょう。



### 保健師



美浜町役場

野村 純伽さん (2期生)

私は、当時、人間環境大学看護学部  
の保健師実習でお世話になった美浜町  
の保健師になって、今年で3年目に  
入りました。現在の私の担当業務は、主に歯科保健とがん検診  
ですが、小さな町なので、社会人1年目から、妊娠期から高齢者  
まで、幅広い年齢の方を対象に健診や健康教育、訪問などを  
通じて関わっています。

昨年現在までは、町のコロナワクチン接種の体制づくり  
や、予約受付なども行っており、接種のピーク時は、業務の  
煩雑化により、かなり大変な思いをしました。また、公務員  
として、まちづくりにも参加しており、業務は多様ですが、  
毎日充実した日々を過ごしています。

今年の4月から4期生の中川亜美さんも美浜町の保健師として  
加わってくれました。そして、毎年、人間環境大学看護学部  
の学生が実習に来てくれるので、後輩や先生方に会えること  
をととても嬉しく感じています。また、ホームカミングデー等  
でみなさんの近況が知れることをとても楽しみにしています。  
美浜町にぜひ遊びに来てください。

2期生のみなさん、色々大変だと思いますが、お互いに  
頑張っていきましょう。



### 養護教諭



学校法人 河原学園  
人間環境大学附属岡崎高等学校

荒尾 温香さん (3期生)

私は、現在養護教諭として私学の  
高校で働いています。養護教諭の仕事  
は生徒の体調不良の対応や怪我の応急  
処置、保健指導と幅広く、それ以外にも生徒に起こる問題を  
彼ら自身の学びに繋げられるように対応しています。例えば、  
体調が悪くなった原因や人間関係等の問題が起きた時は、何故  
そうってしまったのか、どうするべきだったのか、生徒自身  
で考えられるよう促しています。これは、学校における一次  
予防で、少しでも生徒が将来を健康に過ごせるようになること  
を意図しています。しかし、勉強も運動もでき、心優しい生徒  
でも自殺を考えたり、普段は元気に見えても家庭環境が思わ  
しくない生徒もいたり、対応が難しいこともあります。学校  
組織の一員として、生徒に寄り添い、生徒を守ることを心  
がけています。また、生徒によって性格が各々違うため、対応  
方法を一人一人変え、寄り添うべきか指導すべきか、慎重に  
考え対応しています。養護教諭の仕事は大変ですが、これから  
も他の教職員と協力しながら支え続け、みんなの笑顔を導ける  
ような養護教諭になりたいと思います。

3期生の皆さん、体調に気を付けて、仕事頑張ります。



### 看護師



名古屋大学医学部附属病院

加賀 奨梧さん (4期生)

僕は、整形・腫瘍・小児外科の混合  
病棟に勤務しています。ここの病棟は  
手術の件数が多く、入退院の入れ替わり  
が激しい病棟です。所属希望した病棟ではないですが、元々  
解剖生理学や疾病治療論などの科目が好きだったため、様々  
な疾患や術式を経験できることはとても刺激的です。現在は  
入職し3ヶ月が経ちましたが、個性のある看護の難しさを  
痛感しています。それは、患者さんは想像しているよりも患者  
背景が複雑なため、状況を把握することが難しく、清潔ケア1つ  
行うにもかなり緊張します。また、看護師はケアだけでなく、  
入退院の準備などの業務も並行して行わなければなりません。  
今は、受け持ち患者数は少ないですが、それでも時間に追われ、  
満足のいく看護ができていません。僕は、患者さんに寄り  
添える看護師になりたいと思っていました。リアリティ  
ショックの真っ只中にいます。しかし、最近になり、先輩方  
から教わるうちに、自分自身の課題が見え始めています。  
日々の学習で知識を増やしつつ業務が効率的に行え、患者さん  
に寄り添える看護師になれるように頑張ります。

4期生の皆さん、一緒に頑張ります。そして、卒業生の  
皆さんの活躍をお祈りしています。



人間環境大学看護学部

# 同窓会会報

vol.4

2022年9月発行

人間環境大学看護学部同窓会

事務局：〒474-0035 愛知県大府市江端町3-220

ホームページ：<https://www.uhe.ac.jp/user/graduate.html>

## ご挨拶

会員の皆様へ

同窓会会長 杉浦 果奈 (2期生)

日頃から人間環境大学看護学部同窓会の活動にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。私は人間環境大学看護学部同窓会会長の杉浦果奈と申します。看護学部の2期生として2019年に本学を卒業し、南医療生活協同組合総合病院 南生協病院で2年間の看護師経験を経て、現在は北海道の養護学校で養護教諭として勤めています。ここ数年続いている新型コロナウイルスはワクチン接種が普及したこともあり、社会の規制が少しずつ緩和される動きが見られるようになってきました。しかし、まだ収束の兆しは見え、医療現場や地域保健に従事されている同窓会会員の皆さまに置かれましては、大変な苦勞をされていることと存じます。同窓会では、日々社会で活躍されている同窓会会員の皆様が少しでも心休まり、楽しめる活動を行っていきたくて考えております。昨年度のホームカミングデーでは、対面とオンラインのハイブリッド形式で開催させていただき、卒業した仲間、お世話になった教職員の方々と交流を深めることが出来ました。今年度も新たに加わった同窓会役員とともに日々試行錯誤しながら、同窓会の活動を広げていきたいと存じます。

人間環境大学看護学部同窓会のこれからの発展のために、引き続き同窓会活動へのご支援とご協力、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

同窓生の皆様へ

人間環境大学看護学部 学部長 篠崎 恵美子

同窓生の皆様、お元気でしょうか。思い描いていた看護が実践できていますでしょうか。世界中で拡大した新型コロナウイルス感染症により、ここ数年間で私たちの生活が大きく変化しました。特に医療現場においては厳しい状況が続いていると思います。Withoutコロナを期待していましたが、withコロナを意識し、対応しながら、生活の質をあげていくことが必要だと考えています。

2022年春、本学は4期生が巣立っていきました。看護師国家試験の合格率は100%、保健師国家試験の合格率も100%でした。また、大学院看護学研究科博士前期課程の助産学実践コースから、助産師第1号も誕生しました。本学で学び、看護職を志した学生全員が看護師国家試験に合格していることは、とても喜ばしいことです。今まで皆さんが努力してきた成果です。本当に皆さんと教職員を誇らしく思います。皆さんは看護学を4年間学び、努力によって看護師国家資格を取得しました。ナイチンゲールの言葉に、"For us who nurse, our nursing is thing which, unless we are making progress in every year, every month, every week-that my word for it, we are going back"(看護とは、私たちが年ごと、月ごと、週ごとに進歩し続けなければならず、まさに退歩しているといえる、そういうものである)があります。私たち看護職は専門職として、常に学び続けなくてははいけません。医療の進歩は目覚ましく、また今後はAI(人工知能)との共存などもあるでしょう。看護師になることがゴールではありません。これからの自分の看護職としてのキャリアを是非とも考えてみてください。人間環境大学看護学部には、キャリア・デザイン支援室があります。ここは卒業生である皆さんも活用することが可能です。また、大学院看護学研究科博士前期課程があります。研究・教育のほかに、助産師の資格を取得できる助産学実践コースや、教職課程専修免許状が取得できるコース(現在文部科学省に申請中)などがあります。是非とも選択肢の一つにしてください。

人間環境大学看護学部の教職員一同は、いつでも皆さんを応援しています。大学で皆さんを待っています。

## 2022～2023年度同窓会新役員候補者の挨拶



愛知医科大学病院 特別室勤務

伊藤 優花さん (4期生)

この度、人間環境大学看護学部同窓会新役員に選出いただきました伊藤優花です。私は、特別室で勤務しています。この病棟は、専門の診療科がないため、様々な疾患の患者さんが入院されます。日々、知識の無さに不甲斐なさを感じていますが、患者さんの状態の変化に注意しつつ、個別性を大切にしながら看護を実践しています。まだ学ぶことばかりですが、病棟の先輩方に助言をいただきながら、なんとか業務をこなし、自分の成長に繋げていけるよう頑張っています。

ホームカミングデーは同窓会会員の皆様にとって、より良い思い出となるよう、同窓会役員の先輩方に助言をいただきながら頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくをお願いします。

卒業生のみなさん、同窓会総会・ホームカミングデーにぜひ参加してください。お待ちしております！



日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 眼科・耳鼻科・口腔外科・総合内科病棟勤務

永田 桜子さん (4期生)

この度、人間環境大学看護学部同窓会新役員に選出いただきました永田桜子です。私は、複数の診療科からなる混合病棟に勤務しています。この病棟は、1泊2日の入院と平均在院日数が短く、入院患者の入れ替わりが激しい病棟です。当科で診療している主な疾患は、一見、命には直結しないように思われますが、呼吸を司る器官でもあるため、急変に結び付きやすく、注意深く観察することや迅速なアセスメント力が求められます。また、生活に不可欠な器官でもある眼、耳鼻、口が不自由になることは大変苦痛を伴うため、患者さんが入院生活を快適に過ごすことができるように、日々努力しています。看護師としても、同窓会役員としても覚えることが沢山ありますが、先輩から色々と教えていただき、学びを吸収していきたいと思っております。同窓会が発刊しているこの会報誌から、大学や同級生との繋がりを感ずることはできますが、直接会って、皆さんと久々に語り合いたいのので、同窓会総会・ホームカミングデーにぜひ参加してください。会えるのを楽しみにしています！



愛知医科大学病院 脳神経外科病棟勤務

中西 陽袈さん (4期生)

この度、人間環境大学看護学部同窓会新役員に選出いただきました中西陽袈と申します。私は、脳神経外科病棟に勤務しています。この病棟は、意識レベルが様々な患者さんが入院していて、コミュニケーションを取ることが大変難しい患者さんや看護ケアを多く必要とする患者さんなど、とても忙しい病棟です。そのため、学ぶことが多く大変ですが、優しい病棟の先輩方に支えていただきながら毎日頑張っています！

今後、同窓会役員として、同窓会役員の先輩方や顧問の教職員の方々と協力しながら、同窓会会報誌や同窓会総会・ホームカミングデーの企画、運営に携わり、卒業しても人間環境大学で会員のみなさんと繋がることができるように頑張りたいと思います。卒業生のみなさんもぜひ同窓会総会・ホームカミングデーに参加してください！どうぞよろしくお願いいたします！

## 2022年 同窓会総会 & ホームカミングデーのご案内

【日 時】 2022年10月22日 (土) 12:30~15:00  
(受付開始 12:00)

【場 所】 人間環境大学 大府キャンパス

【参加費】 無料

【内 容】 第1部：同窓会総会  
 事業・決算報告、新役員の選出と役員配置の報告、  
 次年度の予算案・事業計画・新会則の提案など  
 第2部：ホームカミングデー  
 卒業生・教職員との交流

【申し込み】 右側のQRコードを読み取り、  
9月30日(金)までに送信してください。

【問い合わせ先】 y-hayashi@uhe.ac.jp



今年は、対面式を計画しています。  
懐かしい大学に戻って、教職員の方々や同級生たちとお互いの近況を語り合いませんか？  
皆様お誘いあわせの上、ご参加ください。  
それでは、1人でも多くの同級生に会えることを楽しみにしています！

\* 感染状況に応じ、飲食物の提供の中止、または総会・ホームカミングデーを中止する場合があります。  
\* 37.0度以上の発熱や咳などの症状がある場合には参加を控えてください。



卒業生の皆さん、「食」について深く考えたことはありますか。  
昨今の「食」は、がん、不妊症、発達障害に何らかの関係があるのではないかと、懐疑的な姿勢を示す人も多くなっています。しかし、ファストフードやジャンクフードなど、早くて・安く・うまい食が、頻繁に利用されています。このような中でも、消費者のカラダのことを考え、食材選びから徹底しているリセライーツ様のような企業や生産者を私たちは大切にしたいものです。

この度、縁あって、リセライーツ様と共同で商品開発を行うこととなりました。  
第1弾は「檸檬香るパームクーヘン」(絶賛発売中)、第2弾は「看護師がおススメする、からだに嬉しい『スープ』と『パン』」です。こちらの商品は、同窓会総会・ホームカミングデーの軽食として、卒業生の皆さんにご提供させていただきますので、楽しみにしてください。

この『スープ』と『パン』で、様々な場所で頑張っている卒業生の皆さんのからだに少しでも癒されますように・・・

(成人看護学 林容子)